

2022年 JMRC 北海道 北海道スノーチャレンジカップ 第1戦  
2022年 スノーチャレンジカップ in 千歳

## 特別規則書(草案)

### 公 示

本競技会は、F I Aの国際モータースポーツ競技規則ならびに、それに準拠した一般社団法人日本自動車連盟（J A F）の国内競技規則とその細則、2022年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定及びおよび2022年 J M R C北海道ラリーシリーズ共通規定、ならびに本特別規則に従い開催する。

#### 1 プログラム (スケジュール)

##### 1-1 開催前

参加申込受付開始	2021年12月21日(火)
参加申込締切	2022年1月11日(火)

##### 1-2 開催日 (2022年1月16日(日))

サービスパークオープン	7:00～表彰式終了後1時間	新千歳モーターランド駐車場
HQ開設時間	7:30～表彰式終了後1時間	新千歳モーターランド
公式掲示板開設	7:30～表彰式終了後1時間	HQ
レッキ受付・参加確認	8:00～8:30	ユニットハウス
レッキ	8:00～9:30	
公式車検	9:15～10:00	サービスパーク
第1回審査委員会	10:00～	HQ 2F 審査委員会室
スタートリスト公示	10:30	公式掲示板
開会式・ブリーフィング	10:30～	ユニットハウス
ラリースタート	11:00	サービスパーク
ラリーフィニッシュ	13:45(予定)	サービスパーク
暫定結果公示	14:45(予定)	公式掲示板
表彰式	15:15～(予定)	ユニットハウス

#### 2 競技会の名称

2022年 JMRC 北海道 北海道スノーチャレンジカップ 第1戦  
2022年スノーチャレンジカップ in 千歳

#### 3 格式

JAF公認 クローズド競技

#### 4 競技種目

四輪自動車によるラリー (タイムトライアルを含む)

## 5 オーガナイザー

### 5-1 主催クラブ

ラリーオフィシャルズクラブ. 北海道 (ROC.H)

〒004-0063

北海道札幌市厚別区厚別西3条1丁目6-14 工藤 方

TEL 050-3638-0910 (平日 19:00~22:00、土日 10:00~18:00)

FAX 011-251-6627

ホームページ [www.roc-h.com](http://www.roc-h.com)

電子メール [office@roc-h.com](mailto:office@roc-h.com)

### 5-2 併催クラブ

新千歳・アクティブ・セーフティ・クラブ (NC.A.S.C)

### 5-3 協力クラブ

モータースポーツクラブふらの (MSC-F)

## 6 開催場所

大会競技会事務局、HQ、サービスパーク：新千歳モーターランド

〒066-0012

北海道千歳市美々1292-560

TEL 0123-23-5115 FAX 0123-23-5116

## 7 開催日

2022年1月16日(日)

## 8 大会組織

### (1) 組織委員会

組織委員長 嘉屋 賢二

組織委員 九谷田 聡 工藤 晶裕

### (2) 大会審査委員会

審査委員長 小池 治郎

審査委員 藤原 篤志

### (3) 大会競技役員

競技長 永井 真

コース委員長 鈴木 秀一

計時委員長 永井 真

技術委員長 九谷田 聡

救急委員長 嘉屋 賢二

大会事務局長 工藤 晶裕

## 9 競技の概要

コースの総距離：	5.91km
スペシャルステージの数：	6
スペシャルステージの総距離：	4.68km
レグの数：	1
セクションの数：	3
スペシャルステージの路面：	積雪、氷結
指示速度走行区間の有無：	なし
その他：	ラリー競技開催規定第2条に従った スペシャルステージラリー

## 10 クラス区分

## 北海道スノーチャレンジカップ

- ・ AWDクラス 排気量及び変速機の手動・自動を問わず、4輪駆動の車両
- ・ 2WDクラス 排気量及び変速機の手動・自動を問わず、2輪駆動の車両

## その他

- ・ エキスパートAWDクラス 排気量及び変速機の手動・自動を問わず、4輪駆動の車両
- ・ エキスパート2WDクラス 排気量及び変速機の手動・自動を問わず、2輪駆動の車両

※全てのクラスで、競技運転者ライセンスの有無、及び競技車両であるかどうかは問わない。  
競技運転者ライセンス更新前でも参加することができる。

※1台の参加車両に登場するクルーは、ドライバー及びコ・ドライバーの2名とする。

※参加車両には次のものを搭載すること

- ・ 非常用停止表示板（三角）... 1枚
- ・ 片面に赤字で「SOS」、もう片面には緑字で「OK」と書かれたA3判のカード... 1枚
- ・ 牽引用ロープ

※スパイクタイヤのクラスは設けない。

## 11 参加料

- ・ AWD・2WDクラス 12,000円/1台  
(JMRC北海道互助会未加入者は一人につき1,000円追加)
- ・ エキスパートクラス 10,000円/1台  
(JMRC北海道互助会未加入者は一人につき1,000円追加)
- ・ 両クラスに於いて参加者が2名共学生の場合 参加費を8,000円/1台とする
- ・ サービス車両登録 2,000円/1台

※サービス車両登録をした車両だけがサービスパーク内に入場・駐車することができる。

※他地区の共済は搭乗者保険の代わりとして認めるが、カップ戦のポイントはJMRC北海道互助会の加入者でなければ与えられない。

## 1.2 参加申込

- ・本競技会の参加希望者は、専用の参加申込書に正しく記入して大会事務局まで申し込むこと。
- ・参加申込は原則として電子メールか FAX と銀行振込で行うこと。  
やむを得ない場合のみ、郵送（現金書留を含む）でも受け付ける。
- ・参加申し込みの際、次の書類の画像データまたはコピーを添付すること。
  - 1) ドライバーおよびコ・ドライバーの自動車運転免許証（裏面に記載がある場合は裏面も）
  - 2) ドライバーおよびコ・ドライバーの J M R C 北海道互助会加入証または搭乗者保険証
  - 3) 自動車検査証
  - 4) 自動車損害賠償責任保険証（自賠責保険証書）
- ・銀行振込の場合は、参加申込書の提出時に振込日と振込の名義がわかるようにすること。  
（振込の控え、写しなどを添付することが望ましい）
- ・申し込みの段階では参加者の署名が無くても受け付けるが、  
参加確認時に署名が入ったものを提出するか、その場で本人が署名すること。
- ・受理書は発送しない。当クラブのホームページにエントリーリストを公開する。

URL : [www.roc-h.com](http://www.roc-h.com)

## &lt; 申込先 &gt;

電子メール [entry@roc-h.com](mailto:entry@roc-h.com)

振込先 (ゆうちょ銀行の口座から振り込む場合)

記号 19000 番号 54077151

(その他の金融機関から振り込む場合)

店名 九〇八 口座番号 普通口座 5407715

名義 ラリーオフィシャルズクラブホッカイドウ

〒004-0063

北海道札幌市厚別区厚別西3条1丁目6-14 工藤 方

2022年 スノーチャレンジカップ in 千歳 大会事務局

TEL 050-3638-0910 (平日 19:00~22:00、土日 10:00~18:00)

FAX 011-251-6627

## 1.3 参加台数

40台まで。参加台数が規定数を上回った場合は、スノーチャレンジカップ参加者を優先する。

## 1.4 タイヤ

「M+S」、「M・S」、「M&S」の表示があるタイヤ。

北海道スノーチャレンジカップ各クラスに参加する場合は、通称ラリースタッドレスタイヤは使用できない。

エキスパートクラスに参加する場合はラリースタッドレスを使用することができる。

スパイクタイヤ、タイヤチェーンは使用できない。

タイヤ本数は制限しない。

## 1.5 参加確認および参加車両検査

### 1.5-1 レッキ受付・参加確認

1-2 プログラム に記載した「レッキ受付・参加確認」の時間内で行う。

次の書類をドライバー、コ・ドライバーともに本人が持参すること。

- 1) ドライバーおよびコ・ドライバーの自動車運転免許証
- 2) ドライバーおよびコ・ドライバーの J M R C 北海道互助会加入証または搭乗者保険証
- 3) 自動車検査証
- 4) 自動車損害賠償責任保険証（自賠責保険証書）

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の目的で手順を変更する場合がある。

### 1.5-2

1-2 プログラム に記載した「公式車検」の時間内で参加車両および積載物の検査を行う。

車両検査を受けるときは次の準備を済ませておくこと。

- ・ゼッケンを指定の場所に貼り付けておくこと。  
ゼッケンはラリーが終わるまで維持されていなければならない。
- ・固定されていない積載物は全て下ろしておくこと。（固定されていない運転席のフロアマットも）
- ・車体番号が確認できるようにしておくこと。  
自動車検査証に記載されているものと同じであることを確認する。
- ・バッテリーのターミナルが確実に固定されていて、プラス側はカバーが掛かっているかビニールテープ等で保護していること
- ・ドライバーおよびコ・ドライバーのヘルメットが確認できるようにすること。
- ・ドライバーはグローブが確認できるようにすること。
- ・非常用停止表示板（三角）は広げた状態で、OK/SOS の A3 シートとともにすぐに取り出せるようになっていること。
- ・スペアタイヤ（またはタイヤがパンクした時に対応するための機材）が積載されていること
- ・牽引用フックが使えるようになっていること（特に後ろ側が望ましい）

車両検査の際に技術委員から指示があったら直ちに従うこと。

## 1.6 スーパースペシャルステージ

全てのスペシャルステージをスーパースペシャルステージ（SSS）とする。

- (a) スペシャルステージ内で何らかの理由で停止した場合、当該車両をオフィシャルによってコース内から移動する。当該車両はそのスペシャルステージのタイムとして 3分00秒0 を与える。タイムカードのフライングフィニッシュ通過時刻には実際にコース外に出た時刻を記入する。その後、他者からの補助を受けずに移動できる場合、コース外に出てから直後の TC に 12 分以内に到着したときは TC 遅着のペナルティを受けずに競技を続行することができる。

12 分を超える場合、リタイアとなり競技続行はできない。

(b) スペシャルステージのタイムとして3分00秒0を超えた場合、3分00秒0とする。

## 1.7 遵守事項

参加にあたっては次の事柄を遵守すること。

1) ケガ防止のため、服装は長袖、長ズボン等、肌の露出が少ないものにする。

スペシャルステージ内では腕まくり等をする 것도禁止する。

2) クルーはスペシャルステージ内で、

- ・ヘルメットを正しく装着すること。(あごひもを締めていること)
- ・シートベルトを締め、緩みがない状態であること。
- ・ドライバーはグローブを装着し、運転に適した靴を履いていること。
- ・SS 走行時は運転席および助手席の窓は閉じた状態であること。

スペシャルステージのスタート地点では全ての準備ができていなければならない。

クルーが原因でスタートが遅れた場合は規定のペナルティが与えられる。

## 1.8 成績

・次のTCの早着については、タイムペナルティの対象としない。

Section 3: TC6A (最終TC)

・スペシャルステージの計時は、10分の1秒まで計測し成績に反映する。

## 1.9 賞典

各クラス 1～3位 主催者表彰状・副賞

※ただし、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限を行う。

## 2.0 その他

### 2.0-1 一般

本規則及び競技に関する諸規則の解釈について疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の裁定をもって最終とする。

### 2.0-2 大会の中止

やむを得ず大会が開催できなかつたとき、参加料は手数料(500円)を差し引き返金する。

2022年 スノーチャレンジカップ in 千歳

大会組織委員会